

X 糖尿病重症化予防(フットケア)研修(No71) 開催要項

- 1 目的 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解し、評価方法と実践の技術を身につける。
- 2 目標
 - 1) 糖尿病患者へのフットケアの意義を理解する。
 - 2) 糖尿病患者の足病変の病態生理、治療を理解する。
 - 3) 糖尿病患者へのフットケアのための評価方法を学ぶ。
 - 4) 糖尿病患者へのフットケアの技術を学ぶ。
 - 5) 糖尿病患者の事例検討を通して、フットケアにおけるセルフケア支援を理解する。
 - 6) 予防的フットケアを実践するためのシステム構築について考えることができる。
- 3 実施機関 公益社団法人富山県看護協会
- 4 開催期間 2024年7月16日(火)、23日(火)、24日(水)の3日間
- 5 開催場所 富山県看護研修センター
(7月16日はzoom配信、23日・24日は富山県看護研修センターで講義および演習)
- 6 定員 30名
- 7 応募要件
 - 1) 糖尿病足病変患者の看護に従事した経験を5年以上有し、研修終了後は糖尿病足病変患者の看護に従事予定の看護師
 - 2) 3日間の全日程受講できる者
- 8 受講料 会員…20,000円 非会員…40,000円
その他、必要物品購入に別途代金がかかる場合があります。
- 9 応募方法 申込書(様式2)ホームページ参照「先着順」
- 10 申込機関 2024年5月1日(水)~2024年5月25日(土)必着
- 11 受講決定 受講申込み書類を提出した者の中から、認められた者に対して、受講決定通知書を送付する。
* 受講決定者には、詳細を案内します。
- 12 修了証書 本研修は、社会保険診療報酬「糖尿病合併症管理料」算定要件内の「糖尿病足病変に係る適切な研修」に該当し、全日程を受講された方に修了証書を交付する。
- 13 その他
 - 1) 研修参加者は、実習ができる程度に足の爪を伸ばしておいてください。
 - 2) 必要物品として、ニッパー、爪ゾンデ、爪ヤスリ、かかとヤスリ(レデューサー)、コーンカッターおよび刃、モノフィラメント 5.07、打腱器(バビンスキー式またはラビナー式)、アルミ音叉(C-128Hz)、メジャー、秒針つき時計、ゴーグル(メガネ)、バスタオル(足枕)、ひも靴(スニーカーなど)、ニトリルグローブ、ティスポーザブルエプロン、マスク、保湿クリーム、処置用シーツを持参ください。
* どうしても準備できない場合は、他の参加者に借りてください。
 - 3) テキスト「糖尿病看護フットケア技術 第4版(5月発売予定)」日本糖尿教育・看護学会(編集)日本看護協会出版会(発行)を参考資料として購入することをお勧めします。
 - 4) 3日目の事前課題「事例分析」「自施設での今後のアクションプラン立案」があります。
- 14 連絡先 公益社団法人富山県看護協会 〒930-0885 富山市鶴島字川原 1907-1

TEL 076-433-5680 FAX 076-433-6428